

北薩森林管理署交渉（全国林野関連労働組合北薩森林管理署分会）

議 事 要 旨

1 日 時 平成27年4月27日（月） 17:45～18:45（60分）

2 場 所 北薩森林管理署 会議室

3 出席者

北薩森林管理署	佐賀 賢二	署長
同	長淵 直	次長
同	中村 昭一	総括事務管理官
全国林野関連労働組合北薩森林管理署分会		
同	小薄 政弘	執行委員長代行
同	志賀 栄一	副執行委員長
同	古村 健児	書記長
同	切通 利美	執行委員
同	佐藤 孝幸	執行委員
同	長口 棟博	執行委員

4 交渉事項

- (1) 平成27年度業務運営に関わる職員の労働負担軽減について
- (2) 国家公務員宿舎削減にかかる職員への影響について
- (3) 請負事業者の労働災害の防止について

5 議事概要

(1) 平成27年度業務運営に関わる職員の労働負担軽減について

組合) 主伐再造林が増加していくなかで、収穫調査業務については外部委託や職員実行により実施しているが、特に収穫調査の外部委託業務では現場従事者の高齢化から今後調査を進めていくうえで十分とは言いがたく、職員実行で行うにも要員不足から負担が増している状況にあり、また、空席となっている2つのポストの業務が他の職員に過大な負担となり勤務条件に大きく影響している。欠員ポストの解消をお願いする。

当局) 調査の実施に当たっては、受託業者に対し調査業務従事者の確保の要請や職員の理解と協力を得てグループ間の連携を取りながら応援体制等の工夫を図り職員の勤務条件への影響を小さくできるよう検討して参りたい。

職員の確保については、当署実態を踏まえ、機会あるごとに上局には要望して参りたい。

組合) パソコンによる各省庁システムにおいて、トラブルの対処、習熟度から職員への負担が生じている。負担軽減のために各システム運用の適切な指導等をお願いする。

当局) トラブルの発生については、上局とやり取りしながら早期の解決を図るとともに、操作の習熟については伝達研修や個人指導も含め適切に対応して参りたい。

組合) 悪天候後の林道点検については、職員及び防災ボランティアの協力により実施しているが、当署では路線数が多いため職員への大きな負担となっている。
負担軽減の解消に向けた方策と対策の検討をお願いしたい。

当局) これまで同様の対応で進めていかざるを得ないと思うが、実施に当たっては今後の事業予定箇所等勘案し、点検箇所の優先順位を付けて実施するなど、職員への負担増にならないよう考えながら進めたい。

(2) 国家公務員宿舎削減にかかる職員への影響について

組合) 公務員宿舎の削減により宿舎が不足している状況で、人事異動による宿舎の入居希望者に不安が生じないように適切な対応をお願いする。

また、宿舎の管理について、国が修繕すべき箇所は適切に実施するようお願いする。

当局) 入居希望者の家族状況の把握等を適切に実施し、やむを得ず民間アパートに入居せざるを得ないとなった場合には、民間アパートの状況について早めに情報するなどきめ細かに対応し負担軽減に努めて参る考えである。

宿舎の修繕については、限られた予算の中で適切に対応して参りたい。

(3) 請負事業者の労働災害の防止について

組合) 請負事業者の災害について、昨年度は伐倒にかかる災害が2件発生し、一步間違えば重大災害になりかねない内容の災害であった。

今後においても、職員への影響も大きいことから事業者への適切な指導等をお願いする。

当局) これまで同様、事業者に対して機会をとらえながら事業実行における安全対策について協力要請を行って参りたい。